

⑤配信の作成

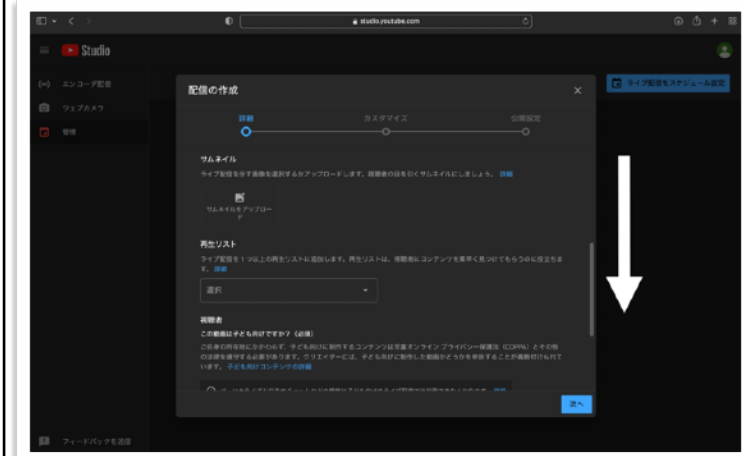
詳細

タイトル (必須)

配信のタイトルを入力。
「How To オンライン研修」と入力。

説明

配信の説明を入力。
「オンライン研修の方法についてのまとめ」と入力。



カテゴリ

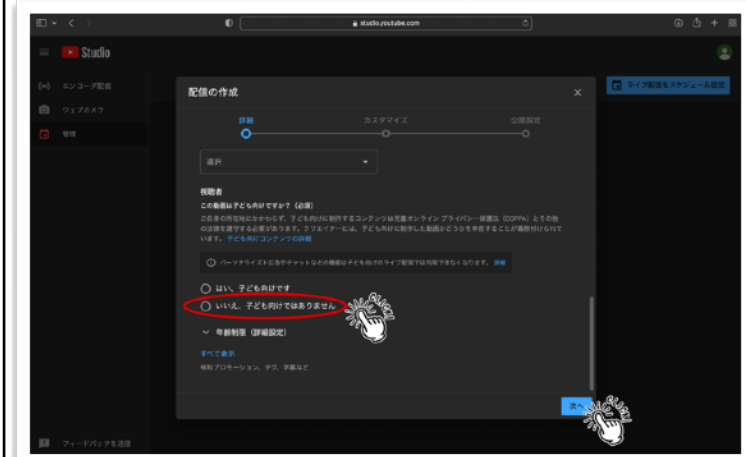
どんな種類の配信なのか検索時に有効。今回は一般公開しない設定なので、「ブログ」のみまで可。

サムネイル

設定すると分かりやすく目に留まりやすい。
今回は設定しない。

再生リスト

再生リストはないので設定しない。



視聴者

「いいえ、子ども向けではありません。」を選択。



カスタマイズ

※必要に応じて設定。

チャット

参加者モード

メッセージ待機



公開設定

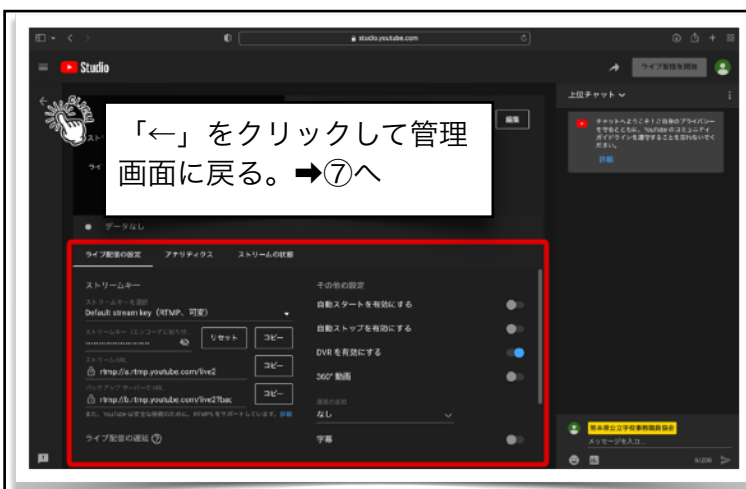
プライバシー

「限定公開」を選択

スケジュール

配信日時を指定する。

⇒⑥へ



⑥ライブ配信の設定

ストリームキー

配信ソフトを利用して配信する際、YouTubeと配信ソフトを紐付けるパスワードのようなもの。

ライブ配信の遅延

通常20秒ほどの遅延があるが、遅延が少なくなると画質・音質が悪くなる。

その他の設定

- ・自動スタートを有効にする

有効にすると、配信ソフトで配信開始すると、自動で配信がスタートする。

無効のままだと、配信ソフトで配信を開始した後、この画面の右上の「ライブ配信を開始」をクリックして配信を開始する必要がある。

- ・自動ストップを有効にする

有効にすると、配信ソフトで配信をやめると自動で配信がストップする。

無効にすると、こちらでも配信をストップする必要がある。

- ・DVRを有効にする

ライブ配信中に視聴者が一時停止、巻き戻し、視聴再開の操作ができるようになる。

(④から⑥に遷移した場合、タイトル等は適当なタイトルが入っているので、編集をクリックして編集する。)

以上でYouTube側の配信の設定は終了。⇒⑦へ



▼配信ソフトの設定

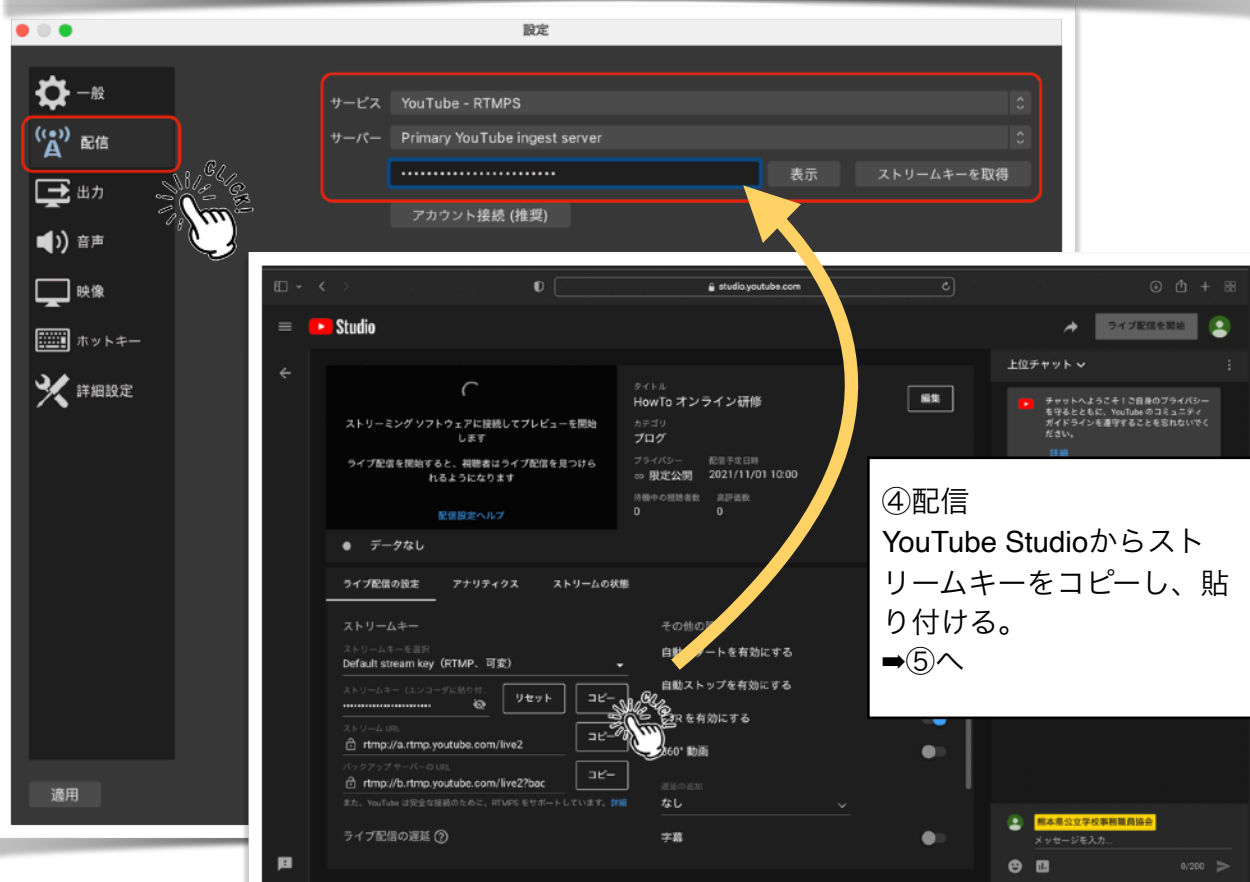
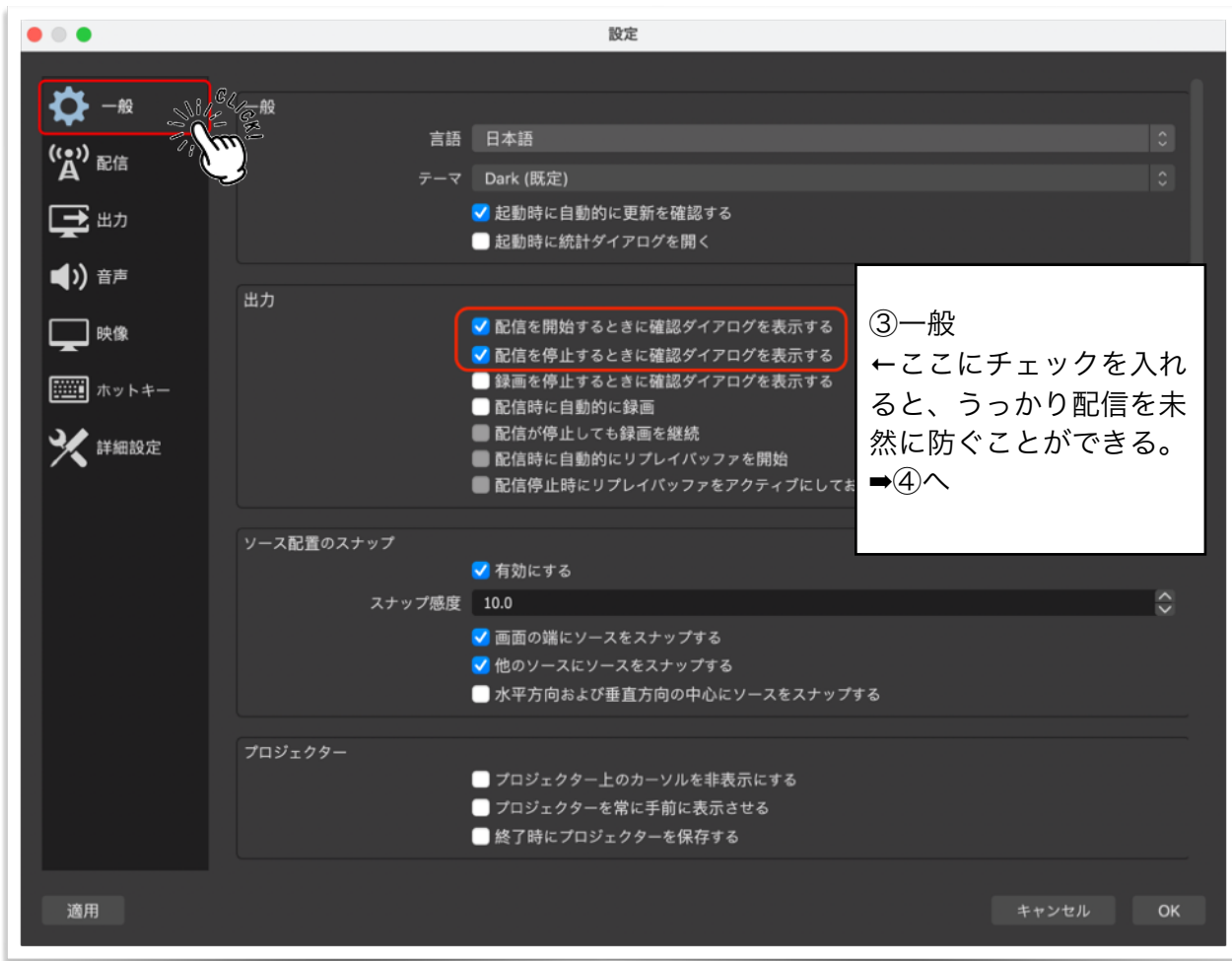
パソコン内蔵のカメラとマイクを使用する場合は必要ないが、パソコン内蔵のものを使用しなかったり、複数の外付けカメラやマイクを使用する場合には、どのカメラの映像やマイクの音声を配信するのか、いつ配信を開始し終了するのか等をコントロールするソフトウェア（配信ソフト）が必要となる。

配信ソフトには「OBS Studio」「XSplit Broadcaster」「Ustream Producer Pro」など無料でダウンロードして使用できるものが多いがあるが、今回は「OBS Studio」を使用する。



①インストールするPCのOSを選んで、
<https://obsproject.com/ja/download>
こちらよりダウンロードし、インストールする。
➡②へ





CAUTION 本番の配信のスケジュールを設定した後、練習やリハーサルで配信を行う場合、ストリーミングキーを異なるものに設定する必要がある。